

幼児・児童・生徒の実態

- ・机上の学習では、集中力が長続きしない。



〈本人の困り感、思い〉

- ・机上の学習では、集中力が長続きしない。
- ・体を動かすことが好きである。

☆本人との対話、本人の思い

- ・恐竜が大好きである。ペットボトルにそれぞれひらがなやカタカナで学習した恐竜の切り抜きを貼る。
- ・ボールを上手に転がして、ピンが倒れるのは面白い。



☆手立て・合理的配慮

- ・ボウリングの10本のピンにボールを投げる。「何本倒れた?」「〇本倒れたから、残りは何本?」「〇本残っているから、何本倒れたの?」などと質問する。
- ・10の分解の理解を促す。
- ・簡易スコアに点数を記入し、合計得点を出し、足し算の理解を促す。



支援を受けてみて

- ・楽しく勉強できた。またやりたい。(本人)
- ・自分が倒したピンを数えるなど、体験を通して学習できるので集中できて良い。(保護者)